



12月の予定



1日(水)	身体測定	10:00~16:00 (0~3歳児の親子16名)
7日(火)	保育コンサルジュ	10:00~11:00 (0~3歳児の親子予約制2組)
8日(水)	栄養士による「幼児食」の話	11:00~11:45 (1~3歳児の親子予約制4組)
14日(火)	身体測定	10:00~16:00 (0~3歳児の親子16名)
16日(木)	避難訓練	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)
21日(火)	誕生会	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)
27日(月)	わらべ歌で遊ぼう	11:30~12:00 (0~3歳児の親子16名)

~来園する際のお願い~

- ① 新型コロナ感染予防のため、家庭で検温をし、不織布マスクを着用の上、玄関外で手洗いをしてから来園してください
- ② 体調をよく観察し、鼻水や咳の出ない時に来園してください
- ③ 予約なしで来園してください

午前、午後ともに、各親子16名定員です



自我の芽生え ~イヤイヤ! じぶんで!~

赤ちゃんだった頃は保護者や周りの大人に支えられ生活していても、1歳半から2歳ころになると“自分と大人は違う存在なのだ”と気づき、自分の気持ちを意識するようになります。大人が言うとおりにではなく『じぶんで!』と言ったり、『イヤイヤ』と拒否する場面が増えます。これが、自我の芽生えです。

大人の用意した服を嫌がったり、着替えを拒んだり、時間のないときや、自分でできないことでも「じぶんで!」と言って、周りの大人が疲弊することも少なくありません。その過程で思うようにいかず癇癪を起して、大人のストレスがさらに増すともあるでしょう。けれど、子どもは決して大人を困らせようとしているわけではありません。自分にも思いがあることを分かって欲しいという、成長発達において大切な時期なのです。

この欲求を大人の都合で抑え込んでしまわず、子どもに任せる時間を作りましょう。まずは子どもがやってから大人が援助するようにしたり、「どっちにする?」と選択できるようにすることで、子どもは『自分を一人として認めてもらえた』と感じます。

このように、子どもの思いを共感し尊重することで、自分で考え自分で決める力が育まれていきます。そのためには、自我に寄り添うことができる時間的・精神的なゆとりがあるとよいですね。

いぬのおまわりさん

まいごの まいごの こねこちゃん
あなたのおうちは どこですか
なまえをきいても わからない
おうちをきいても わからない
にゃんにゃんにゃんにゃーん
にゃんにゃんにゃんにゃーん
ないてばかりいる こねこちゃん
いぬのおまわりさん こまってしまうって
わんわんわわーん わんわんわわん

